

令和8年度 理科

教科	理科	科目	地学基礎演習	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	高等学校 地学基礎 (数研出版)						
副教材等	改訂版 大学入学共通テスト対策 チェック&演習 地学基礎 (数研出版)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

<ul style="list-style-type: none"> ・地球で起こるさまざまな自然現象や、地質・宇宙・太陽などについて考え、想像し、理解することを目的として授業をすすめます。 ・「演習」科目なので、問題演習を通して原理、原則、現象がどのように成り立っているのか理解を深めます。したがって、予習や復習を普段以上に丁寧に行う必要があります。 ・「なぜそうなるのか」という疑問を持つことが大切です。すべての自然現象のもとになる原理や原則を学び、普段の生活に結び付けて、より身近なこととして理解を深めていきましょう。

2 学習の到達目標

<p>【知識及び技能】 日常生活や社会との関連を図りながら、地球や地球を取り巻く環境について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 観察、実験、実習などを行い、科学的に探究力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 地球や地球を取り巻く環境に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、自然環境の保全に寄与する態度を養う。</p>

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	地球や地球環境について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。	地球や地球環境に関する事物・現象に疑問を持ち、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境について関心をもち、意欲的に探求しようとするとともに地学的な事物・現象を一連の時間の流れの中で捉えるなど、科学的な見方や考え方を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1 学期	活動する地球	地球の構造 プレートの運動	a: 地球表面の凹凸分布の特徴を理解している。 b: 「密度の測定」の実験結果から地球を構成する物質の密度の差による層構造の形成に気づくことができる。 c: 地球内部の構造ならびにその成因に興味を持ち、意欲的に探究している。	定期 考査 確認 テ ス ト	定期 考査 確認 テ ス ト	提出 ノート 確認 テ ス ト
		地震 火山	a: 震央分布とプレート境界の図から、地震とプレート運動の関係を理解している。 b: 日本付近で発生する地震の種類や仕組みを説明できる。また、地震災害への対策や防災・減災について考えを表現することができる。 c: 火山の噴火や地震の発生に興味を持ち、意欲的に探究している。	定期 考査 確認 テ ス ト	定期 考査 確認 テ ス ト	提出 ノート 確認 テ ス ト
2 学期	移り変わる地球	地層の形成 古生物の変遷と地球環境	a: 化石を用いて地層の年代や堆積した環境を推定できることを理解する。 b: 地層構造を読み取り、地層の上下判定を行うことができる。 c: 古生物の変遷に関心をもち、主体的に学習に取り組める。	定期 考査 確認 テ ス ト	定期 考 査 確認 テ ス ト	提出 ノート 確認 テ ス ト
	大気と海洋	地球の熱収支 大気と海水の運動	a: 大気圏の層構造を的確に説明することができ、太陽の放射エネルギー収支によるエネルギーの輸送を理解する。 b: 大気の大循環が生じる仕組みと、それがもたらす効果について説明することができる。 c: 日本で発生する気象災害に関心をもち、積極的に学習に取り組める。	定期 考査 確認 テ ス ト	定期 考 査 確認 テ ス ト	提出 ノート 確認 テ ス ト

3学期	地球の環境	地球の環境と日本の自然環境	<p>a: 人間活動が原因とされる地球温暖化、オゾン層破壊、砂漠化、酸性雨の起こる仕組みと、その影響や対策について理解する。</p> <p>b: 人間活動によっておこる環境変化の仕組みと、その影響について説明できる。</p> <p>c: 地球環境の変化やその原因、対策に関心を持ち、積極的に学習に取り組める。</p>	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト	提出ノート 確認テスト
	太陽系と宇宙	太陽系と太陽宇宙の誕生	<p>a: 太陽系の惑星、小天体について分類や特徴を理解する。</p> <p>b: 8つの惑星の特徴と、地球型惑星と木星型惑星の違いについて説明できる。</p> <p>c: 太陽系の誕生と進化の過程に興味を持ち、主体的に学習に取り組める。</p>	定期考査 確認テスト	定期考査 確認テスト	提出ノート 確認テスト

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度